

家庭学習のポイント（中学校2年生）

＜この時期のめあて＞

進路開拓のため、確実な学力をつけるとともに、自分や自分を取り巻く環境に目を向け、たくましく成長する

中学校2年生の育ちは・・・

中学校生活にも慣れ、部活動や行事などに見通しを持って取り組めるようになってきています。反面、学習面では、自分の力と向き合う中で、焦ったりあきらめたり、目標を見失いがちになる時期でもあります。しかし、この一年は、将来に向けて、地力をつけ鍛えるとても大切な時期でもあります。家庭でも学習に関してはもちろん、学習以外にも様々なことを話題にしてください。

ポイント1 具体的な学習目標を立てる

学習をする上でいろいろな学習方法がありますが、その学習方法が自分に合っているのか振り返りをしないまま、次に進んでいる場合が多くあります。振り返りをすることで、課題を発見し、次につなげることができます。しかし漠然とした目標では的確な振り返りをすることができません。〇〇時になったら机に向かう、一日〇〇分学習する、自主学習ノートを毎日〇ページ取り組む、定期テストで〇〇点以上をめざす等、振り返りしやすい具体的な目標を立てましょう。

ポイント2 その日の課題はその日のうちに解決できるようにしよう

その日の授業で理解できなかった所や分からなかった所をそのままにしておくと、どんどん分からない所が増えて積み重なっていきます。間違えた問題は繰り返し練習するなど、日々の課題はその日のうちに解決しておきましょう。

ポイント3 日々の授業を大切にしよう

授業を大切にすることとは、その日の授業をしっかりと集中して聞くとのことだけではありません。より授業の内容が理解できるように、翌日に学習する教科書の範囲に目を通しておくだけでも効果的です。